

平成 27 年度
決 算 報 告 書

第 4 期事業年度

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

平成27年度決算報告書

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	1,975	1,985	10	(注1)
施設整備補助金	615	601	△14	(注2)
自己収入	176	195	19	
財産売払収入	19	24	5	(注3)
農業大学校収入	7	7	0	
依頼試験手数料収入	2	1	△1	
受託研究等収入	122	120	△2	
その他収入	26	43	17	(注4)
目的積立金取崩	58	162	104	(注5)
合 計	2,824	2,943	119	
支出				
業務費	470	579	109	
研究経費	348	462	114	(注5)
受託研究経費	122	117	△5	
一般管理費	292	287	△5	
人件費	1,447	1,436	△11	(注6)
施設整備補助金	615	601	△14	(注2)
合 計	2,824	2,903	79	

(注1) 退職手当の支給額の確定及び給与改定に伴う支給額の増加により、予算額に比して決算額が10百万円増加しました。

(注2) 入札結果に基づく契約額の確定により、予算額に比して決算額が14百万円減少しました。

(注3) 生産物等売払収入が見込みを上回ったため、予算額に比して決算額が5百万円増加しました。

(注4) 受託研究等収入のうち、助成金として収入したものを、その他収入に計上したことにより、予算額に比して10百万円増加しました。また、雑収入が見込みを上回ったため、予算額に比して決算額が7百万円増加しました。

(注5) 第2期中期計画に向けて研究体制の強化を図るため、目的積立金を取崩し、施設や研究機器の整備等を行ったことから、予算額に比して決算額が104百万円増加しました。また、研究経費については、このほか助成金を獲得したことにより、決算額が10百万円増加しておりますが、ほぼ予算額どおり執行しました。

(注6) 効果的な人員配置等に努めたことにより、人件費が11百万円減少しました。